

平成 ○○年○○月○○日

○○病院 または ○○助産院
看護部長 または 助産院院長 △△△△様

研究依頼書

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

「産科施設における音楽の活用実態－音楽療法に焦点をあてて－」という研究へのご協力、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

ご多忙の中大変恐縮ですが、以下の内容を確認の上、是非質問紙へのご回答をよろしくお願いいたします。

研究の目的と意義：本研究は、産科施設における音楽活用状況、特に意図的・計画的に音楽が用いられる「音楽療法」として実施されている施設の特徴（規模、スタッフ構成、取り入れられているケアの内容と教育クラスの数、助産師の音楽に対する考え）を明らかにすることを目的としています。本研究の結果より、産科施設において、妊産褥婦によりよい音楽の活用を検討する基礎資料にしたいと考えております。

研究の方法、手順：郵送での質問紙調査です。回答いただいた後、ご返信ください。質問紙の回答と返信をもって本研究へ同意したものとさせていただきます。

協力依頼内容：産科施設での音楽の活用状況についての質問紙へ記入をお願いします。質問紙は全部で 9 枚です。10 分程度で回答可能です。

倫理的配慮：

- (1) 本研究への参加は、研究協力者の自由意思によるものであり、参加の有無により不利益を被ることは一切ありません。
- (2) 得られた情報は研究目的以外には使用せず、研究終了後はデータを 3 年間保存します。保存後はデータをすべて裁断・破棄いたします。
- (3) データはすべて研究者のみが使用できる施錠した場所に保管し、厳重に管理いたします。
- (4) 本研究は聖路加国際大学大学院の修士論文としてまとめられ、学会や学術誌に発表する予定です。
- (5) 本研究は聖路加国際大学研究倫理審査委員会の承認を受け実施しています。
(承認番号 14-072)

本研究についてご質問がありましたら、いつでもお問い合わせください。

研究者：安達 麻衣

所属機関：聖路加国際大学院 助産学上級実践コース 2年

所属機関住所：東京都中央区築地×丁目×ー×

電話：××-××××-××××

指導教員：聖路加国際大学 遺伝看護学研究室/母性看護・助産学研究室教授 有森直子